



2024年6月発行 文責 にじいろこどもクリニック 院長 相澤知美

こんにちは。運動会や部活動など、外での活動が増える季節となりました。今年の夏も暑くなることが予想されるため、熱中症には十分にお気をつけ下さい。

5月に比べて、発熱者が増え、RSウイルス、アデノウイルス、ヘルパンギーナなど様々な感染症が混在しています。インフルエンザやコロナウイルスの流行は落ち着きましたが、院内感染対策は続けていきます。

「RSウイルス感染症」と「細気管支炎」

「RSウイルス」は、風邪のウイルスの1つで、以前は、冬に流行していましたが、ここ数年は6～7月に流行のピークを認めています。

「風邪」は通常、鼻や喉などの「上気道」の炎症のことを指しますが、RSウイルスは気管支や肺などの「下気道」まで炎症が及ぶことがあります。気道は、気管→気管支→細気管支と枝分かれをしながら細くなり、最後に酸素が取り込まれる肺胞にたどり着きます。RSウイルス感染症は、「細気管支炎」「肺炎」などになり重症化することがあります。特に、0～1歳の乳幼児、早産児、心臓・肺に基礎疾患がある方で注意が必要ですが、成長し何度か感染するうちに、鼻水と軽い咳など軽症化していきます。

「細気管支炎」は非常に細い気管支に炎症が起きるので、空気の通り道が細くなり、酸素の取り込みや、二酸化炭素を吐くことが十分にできず、呼吸が苦しくなります。RSウイルスは細気管支炎の原因ウイルス第1位です。症状は「ゼーゼー」「ヒューヒュー」と気道が狭い音が聞こえたり、「多呼吸」となったり、喉やお腹がペコペコへこむ「陥没呼吸」、赤ちゃんは「無呼吸」になることがあります。

治療は抗ウイルス薬などの特効薬は無く、吸入や気管支拡張薬、去痰剤などになります。発熱が長引いたり、呼吸状態が悪い場合は入院治療が必要なこともありますので、呼吸が苦しそうな様子があれば早めに受診してください。

7月の休診日

7月27日(土) 休診

7月2日(火) } 都合により16:00
7月22日(月) } (15:30予約) までです

子宮頸がんワクチンについて

当院では、子宮頸がんワクチンの定期接種、キャッチアップ接種を行っております。

<定期接種>

小学校6年生～高校1年生の女子
(標準：中学1年生)

<キャッチアップ接種>

1997年4月2日～2008年4月1日生まれの女性の方で、全3回の接種が済んでいない方

→ 無料のキャッチアップ接種は、
令和7年(2025年)3月31日までです。

3回接種するために6ヶ月の期間が必要ですので、全てを無料で終了するためには、初回接種を9月までに終了する必要があります。来年3月以降も自費での接種は可能です。

麻疹・風疹ワクチン

- ・Web予約を再開しております。
- ・入荷の数にまだ制限があります。予約時は「麻疹・風疹ワクチン」の項目を選択してください。翌月分まで予約できます。
- ・供給が安定しましたら、予約枠を増やします。
- ・2歳の誕生日が近い方は、受付へご連絡下さい。